

2022年10月31日

2023年3月7日更新

2023年12月1日更新

各位

慶應義塾大学

2025年度以降の慶應義塾大学「一般選抜」の変更点について

慶應義塾大学の2025年度以降の各学部「一般選抜」において変更する点を別紙のとおりお知らせいたします。なお、ここに予告する変更点は現時点の予定であり、予告内容について追加・変更等が生じた場合には、改めて公表します。また、出願に際しては、受験する年度の一般選抜要項を必ずご確認ください。なお、2025年度については各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

※「旧教育課程」とは、平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程をいう。

以上

文学部

外国語の選択科目に「英語（外部試験利用）」を新設し、「中国語」を廃止します。「英語（外部試験利用）」は実用英語技能検定（英検）CSE 総合スコアが 2500 以上（受験級および合否結果は問わない）であり、2025 年度入試の場合は 2023 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに受験し、本学一般選抜の出願期間中にスコアを提出できるもの（英検 2022 年度第 3 回実施分以降）を有効とします。外部試験の得点は外国語の得点に換算します。「英語（外部試験利用）」を選択した場合、一般選抜の試験当日は第 2 時限以降のみ受験します。

なお、各教科の出題範囲等は次のとおりとします。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|--------|-------|-------|-------|--|
| | | | 計 350 | |
| 第 1 時限 | 120 分 | 外国語 | 150 | <p>ドイツ語、フランス語、英語（独自試験）、英語（外部試験利用）の 4 科目から 1 科目を選択する。</p> <p>(1) ドイツ語：リーディングおよびライティング（ヨーロッパ言語共通参照枠 B1 から B2 相当）</p> <p>(2) フランス語：リーディングおよびライティング（ヨーロッパ言語共通参照枠 B1 から B2 相当）</p> <p>(3) 英語（独自試験）：英語コミュニケーション I、英語コミュニケーション II、英語コミュニケーション III、論理・表現 I、論理・表現 II、論理・表現 III</p> <p>(4) 英語（外部試験利用）：実用英語技能検定（英検）CSE 総合スコアが 2500 以上（受験級および合否結果は問わない）であり、2025 年度入試の場合は 2023 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに受験し、本学一般選抜の出願期間中にスコアを提出できるもの（英検 2022 年度第 3 回実施分以降）を有効とする。</p> <p>※ (4) を選択した場合、外部試験の得点を「外国語」の得点に換算する。また、試験当日は第 2 時限以降のみ受験することとなる。</p> |
| 第 2 時限 | 60 分 | 地理歴史 | 100 | <p>「世界史」と「日本史」のいずれかを選択する。</p> <p>「世界史」：歴史総合、世界史探究</p> <p>「日本史」：歴史総合、日本史探究</p> |
| 第 3 時限 | 90 分 | 小論文 | 100 | 資料を与えて、理解力、発想力、論理的構成力、表現力を総合的に問う。 |

経済学部

各教科の出題範囲等を次のとおりとします。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|--------|-------|---------------|-------|---|
| | | | 計 420 | |
| 第 1 時限 | 100 分 | 外国語 | 200 | 英語コミュニケーション I, 英語コミュニケーション II, 英語コミュニケーション III, 論理・表現 I, 論理・表現 II, 論理・表現 III |
| 第 2 時限 | 80 分 | A 方式： 数学 | 150 | 数学 I, 数学 II, 数学 A, 数学 B, 数学 C ただし, 数学 II の「微分・積分の考え方」においては一般の多項式を扱うこととする。数学 B は「数列」を, 数学 C は「ベクトル」を出題範囲とする。いずれも, これらの範囲および応用を問う。 |
| | | B 方式： 地理歴史 | 150 | 「世界史」と「日本史」のいずれかを選択する。 「世界史」: 歴史総合, 世界史探究 「日本史」: 歴史総合, 日本史探究 いずれも, 出題範囲は 1500 年以降を中心とし, 基礎的理解並びに体系的理解を問う。(2023 年 3 月 7 日追記) |
| 第 3 時限 | 60 分 | 小論文 | 70 | 高校生にふさわしい知識, 理解力, 分析力, 構想力, 表現力を問う。高等学校の特定の教科とは直接には関わらない。 |

2025 年度以降, 学校推薦型選抜（指定校による推薦入試, 募集人員 30 名）の導入に伴い, 一般選抜の募集人員を以下のとおり変更します。(2023 年 12 月 1 日追記)

| <旧> | | <新> | |
|------|-------|------|------------|
| A 方式 | 420 名 | A 方式 | 400 名 |
| B 方式 | 210 名 | → | B 方式 200 名 |
| 合計 | 630 名 | 合計 | 600 名 |

法学部（法律学科、政治学科）

地理歴史の試験時間と配点を変更し、マークシートによる解答と記述式による解答を求めることとします。また、これまでの「論述力」を「小論文」へと変更し、試験時間を変更します。なお、各教科の出題範囲等は次のとおりとします。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|--------|------|-------|-------|--|
| | | | 計 450 | |
| 第 1 時限 | 80 分 | 外国語 | 200 | 英語コミュニケーション I, 英語コミュニケーション II, 英語コミュニケーション III, 論理・表現 I, 論理・表現 II, 論理・表現 III |
| 第 2 時限 | 90 分 | 地理歴史 | 150 | 「世界史」と「日本史」のいずれかを選択する。 「世界史」：歴史総合、世界史探究 「日本史」：歴史総合、日本史探究 |
| 第 3 時限 | 60 分 | 小論文 | 100 | 国家や社会の基本原理を中心とした諸問題について、高校卒業程度の知識を前提に、理解力、分析力、思考力、表現力を問い合わせ、論述形式で解答させる。資料やキー・ワードを与える場合がある。 |

商学部

各教科の出題範囲等を次のとおりとします。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|--------|------|----------------|-------|--|
| | | | 計 400 | |
| 第 1 時限 | 90 分 | 外国語 | 200 | 英語コミュニケーション I , 英語コミュニケーション II , 英語コミュニケーション III, 論理・表現 I , 論理・表現 II , 論理・表現 III |
| 第 2 時限 | 60 分 | 地理歴史 | 100 | 「世界史」「日本史」「地理」のいずれかを選択する。 「世界史」: 世界史探究 「日本史」: 日本史探究 「地理」: 地理探究 |
| 第 3 時限 | 70 分 | A 方式: 数学 | 100 | 数学 I , 数学 II , 数学 A, 数学 B, 数学 C ただし, 数学 A からは「図形の性質」, 「場合の数と確率」, 数学 B からは「数列」, 数学 C からは「ベクトル」を出題範 囲とする。 |
| | | B 方式: 論文テスト | 100 | 資料を与えて, 論理的理解力と表現力を問う。 |

医学部

第1次試験の各教科の出題範囲等を次のとおりとします。なお、第2次試験はこれまでと同様に第1次試験合格者を対象として小論文および調書記入・面接を実施します。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|------|------|-------|-------|--|
| | | | 計 500 | |
| 第1時限 | 120分 | 理科 | 200 | 「物理」「化学」「生物」の3つの中から2つを選択する。 「物理」：物理基礎、物理 「化学」：化学基礎、化学 「生物」：生物基礎、生物 |
| 第2時限 | 100分 | 数学 | 150 | 数学I、数学II、数学III、数学A、数学B、数学C ただし、数学Aからは「図形の性質」、「場合の数と確率」、 数学Bからは「数列」、「統計的な推測」、数学Cからは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。 |
| 第3時限 | 90分 | 外国語 | 150 | 英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、 英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、 論理・表現III |

2025年度は、一般選抜の第1次試験を2025年2月9日、第2次試験を2025年3月上旬に実施予定です。第2次試験日および第1次試験と第2次試験の合格発表日については、受験する年度の一般選抜要項をご確認ください。

理工学部

各教科の出題範囲等を次のとおりとします。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|--------|-------|-------|---------------------------|--|
| | | | 計 500 | |
| 第 1 時限 | 120 分 | 理科 | 物理 100 化学 100 計 200 | 「物理」：物理基礎、物理 「化学」：化学基礎、化学 |
| 第 2 時限 | 120 分 | 数学 | 150 | 数学 I, 数学 II, 数学 III, 数学A, 数学B, 数学C ただし、数学Aからは「図形の性質」、「場合の数と確率」、「数学と人間の活動」のうち「整数の性質」に関する部分、数学Bからは「数列」、数学Cからは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。 |
| 第 3 時限 | 90 分 | 外国語 | 150 | 英語コミュニケーション I, 英語コミュニケーション II, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現 I, 論理・表現 II, 論理・表現III |

総合政策学部

第1時限は「数学」あるいは「情報および数学」あるいは「外国語」あるいは「外国語および数学」の4つの中から1つを出願時に選択することとします。なお、各教科の出題範囲等は次のとおりとします。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|------|-------|--|-------|--|
| | | | 計 400 | |
| 第1時限 | 120 分 | 「数学」 あるいは 「情報およ び数学」 あるいは 「外国語」 あるいは 「外国語お よび数学」 | 200 | <p>「数学」あるいは「情報および数学」あるいは「外国語」あるいは「外国語および数学」の4つの中から1つを選択する。(いずれも同一試験時間内に実施)</p> <p>「数学」：数学I, 数学II, 数学A, 数学B ただし、数学Aからは「図形の性質」、「場合の数と確率」、「数学と人間の活動」を、数学Bからは「数列」、「統計的な推測」を出題範囲とする。</p> <p>「情報および数学」：情報I, 情報II, 数学I, 数学II, 数学A, 数学B ただし、数学Aからは「図形の性質」、「場合の数と確率」、「数学と人間の活動」を、数学Bからは「数列」、「統計的な推測」を出題範囲とする。</p> <p>「外国語」：次の(a), (b), (c)のうち、いずれか1つを受験時に選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (a) 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現I, 論理・表現II, 論理・表現III (b) 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現I, 論理・表現II, 論理・表現III, ドイツ語 (c) 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現I, 論理・表現II, 論理・表現III, フランス語 <p>「外国語および数学」：外国語については、次の(a), (b), (c)のうち、いずれか1つを受験時に選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (a) 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現I, 論理・表現II, 論理・表現III (b) 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーシ |

| | | | | |
|-------|-------|-----|-----|---|
| | | | | ヨンⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ, ドイツ語 (c) 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ, フランス語 数学は, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bとする。 ただし, 数学Aからは「図形の性質」, 「場合の数と確率」, 「数学と人間の活動」を, 数学Bからは「数列」, 「統計的な推測」を出題範囲とする。 |
| 第2 時限 | 120 分 | 小論文 | 200 | 発想, 論理的構成, 表現などの総合的能力を問う。 |

環境情報学部

第1時限は「数学」あるいは「情報および数学」あるいは「外国語」あるいは「外国語および数学」の4つの中から1つを出願時に選択することとします。なお、各教科の出題範囲等は次のとおりとします。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|------|------|--|-------|---|
| | | | 計 400 | |
| 第1時限 | 120分 | 「数学」 あるいは 「情報およ び数学」 あるいは 「外国語」 あるいは 「外国語お よび数学」 | 200 | <p>「数学」あるいは「情報および数学」あるいは「外国語」あるいは「外国語および数学」の4つの中から1つを選択する。(いずれも同一試験時間内実施)</p> <p>「数学」：数学I, 数学II, 数学III, 数学A, 数学B, 数学C ただし、数学Aからは「図形の性質」, 「場合の数と確率」, 「数学と人間の活動」を, 数学Bからは「数列」, 「統計的な推測」を, 数学Cからは「ベクトル」, 「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。</p> <p>「情報および数学」：情報I, 情報II, 数学I, 数学II, 数学A, 数学B ただし、数学Aからは「図形の性質」, 「場合の数と確率」, 「数学と人間の活動」を, 数学Bからは「数列」, 「統計的な推測」を出題範囲とする。</p> <p>「外国語」：次の(a), (b), (c)のうち、いずれか1つを受験時に選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (a) 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現I, 論理・表現II, 論理・表現III (b) 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現I, 論理・表現II, 論理・表現III, ドイツ語 (c) 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現I, 論理・表現II, 論理・表現III, フランス語 <p>「外国語および数学」：外国語については、次の(a), (b), (c)のうち、いずれか1つを受験時に選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (a) 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 英語コミュニケーションIII, 論理・表現I, |

| | | | | |
|------|------|-----|-----|--|
| | | | | <p>論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ</p> <p>(b) 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ, ドイツ語</p> <p>(c) 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ, フランス語</p> <p>数学は, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学Bとする。 ただし, 数学Aからは「図形の性質」, 「場合の数と確率」, 「数学と人間の活動」, 数学Bからは「数列」, 「統計的な推測」を出題範囲とする。</p> |
| 第2時限 | 120分 | 小論文 | 200 | 発想, 論理的構成, 表現などの総合的能力を問う。 |

看護医療学部

第1次試験の各教科の出題範囲等を次のとおりとします。なお、第2次試験はこれまでと同様に第1次試験合格者を対象として調書記入および面接を実施します。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|------|-----|--------------------------------------|-------|--|
| | | | 計 500 | |
| 第1時限 | 90分 | 外国語 | 300 | 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ |
| 第2時限 | 80分 | 「数学」 あるいは 「化学」 あるいは 「生物」 | 200 | <p>「数学」あるいは「化学」あるいは「生物」の3つの中から1つを選択する。</p> <p>「数学」：数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C ただし, 数学Aからは「図形の性質」, 「場合の数と確率」, 数学Bからは「数列」, 「統計的な推測」, 数学Cからは「ベクトル」, 「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。</p> <p>「化学」：化学基礎, 化学</p> <p>「生物」：生物基礎, 生物</p> |
| 第3時限 | 70分 | 小論文 | — | <p>知識, 理解力, 分析力, 構想力, 表現力を問う。</p> <p>※第1次試験の選考では使用せず, 第2次試験の選考に使用します。なお, 「小論文」を受験しなかつた場合には, 第1次試験は不合格となります。</p> |

薬学部（薬学科、薬科学科）

各教科の出題範囲等を次のとおりとします。

| 時間割 | | 教科・科目 | 配点 | 出題範囲 |
|--------|-------|-------|-------|--|
| | | | 計 350 | |
| 第 1 時限 | 100 分 | 理科 | 150 | 化学（化学基礎、化学） |
| 第 2 時限 | 80 分 | 外国語 | 100 | 英語コミュニケーション I, 英語コミュニケーション II, 英語コミュニケーション III, 論理・表現 I, 論理・表現 II, 論理・表現 III |
| 第 3 時限 | 80 分 | 数学 | 100 | 数学 I, 数学 II, 数学 III, 数学 A, 数学 B, 数学 C ただし、数学 A からは「図形の性質」、「場合の数と確率」、「数学と人間の活動」のうち「整数の性質」に関する部分、数学 B からは「数列」、「統計的な推測」、数学 C からは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。 |